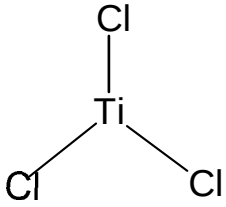
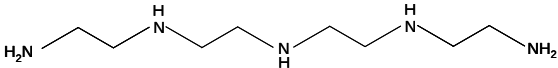


劇物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
三塩化チタン	 TiCl₃ 分子量 154.26 CAS No. 7705-07-9	原体及びこれを含有する製剤	外観：暗紫色六方晶系の潮解性結晶 密度：1.772 (g/cm³25℃) 融点：-30℃ 沸点：136.4℃。 蒸気圧：1.33×10³Pa (21.3℃) 溶解性：エタノール、水、塩酸等極性の強い溶媒に可溶。エーテルに不溶。 安定性：常温で徐々に分解する不安定な物質 反応性：大気中で激しく酸化して白煙を発生する。	<u>原体：</u> 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ <u>130 ※1</u> (20%三塩化チタン溶液。20%溶液及びその希釈液を 2,000mg/kg 投与) ラット ♂♀ <u>2,000 ※2</u> (100%三塩化チタン。0.5%及び 3%希釈液を 10ml/kg 投与) 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >2,000 ただし、強い腐食性が観察された ※3 ※当該物質は、過去に※1 の知見に基づき 20%三塩化チタン溶液について経口毒性が 130mg/kg であるので、100%では 1/5 の 26mg/kg と類推されることから、毒物相当（経口毒性 LD₅₀<50mg/kg）の毒性をもつ疑いがあることから、安全性を考慮し、毒物に指定された。今般新たに※2 の知見が得られたことから、当該物質は、全身毒性を誘発せず、劇物相当の腐食性※3（のみを有すること判定基準 1. (1) ②に該当）が判明したので、劇物に指定し直す。	ポリオレフィン重合用触媒

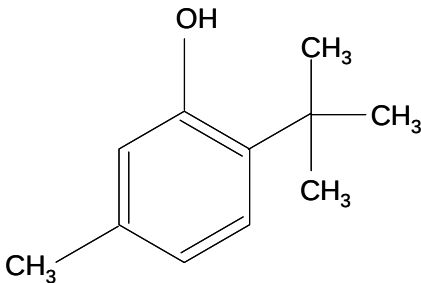
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)（又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50)）：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
3, 6, 9-トリアザウンデカン-1, 11-ジアミン	 $C_8H_{23}N_5$ 分子量 189.30 CAS No. 112-57-2	原体及びこれを含有する製剤	外観：黄色液体 沸点：320℃ 融点：-30～46℃以下 溶解性：水:100% (20℃) 引火点：139℃	原体：(毒性値は OECD SIDS 文書より引用) 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 3,250 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 660、1,260※ 急性吸入毒性 LC_{50} ラット >9.9ppm/8h 皮膚刺激性 ウサギ 腐食性※ 目刺激性 ウサギ 強い刺激性※ ※劇物相当の毒性(経皮毒性 200mg/kg< LD_{50} <1,000mg/kg)を有し、劇物相当の腐食性(判定基準 1. (1)②及び③に該当)を有することが判明したので、劇物に指定する。	界面活性剤、接着剤、農薬

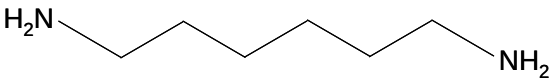
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) (又は LC_{50} (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
2-tert-ブチル-5-メチルフェノール	 $C_{11}H_{16}O$ 分子量 164 CAS No. 88-60-8	原体及びこれを含有する製剤	外観：淡黄色固体 融点：21.3℃ 沸点：244℃ 蒸気圧：3.3Pa (25℃) 溶解度：水 0.42g/L (25±1℃) 安定性：通常取り扱い条件下では安定である。 反応性：塩基類、酸塩化物、酸無水物、酸化剤と反応	原体：(毒性値は OECD SIDS 文書より引用) 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット ♂ 320-800 ♀ 130-320※ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 1,200 皮膚刺激性 ウサギ ♂ 腐食性※ 眼刺激性 ウサギ ♂ 腐食性※ ※劇物相当の毒性（経口毒性 50mg/kg<LD ₅₀ <300mg/kg）を有し、かつ劇物相当の腐食性(判定基準 1. (1)②及び③に該当)を有することが判明したので、劇物に指定する。	酸化防止剤の中間体

※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

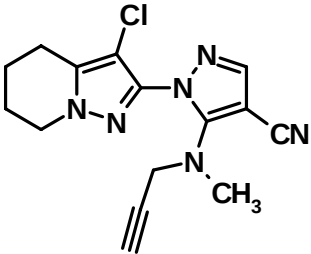
※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)（又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50)）：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
ヘキサン-1, 6-ジアミン	 $\text{H}_2\text{N}(\text{CH}_2)_6\text{NH}_2$ 分子量 116.2 CAS No. 124-09-4	原体及びこれを含む製剤	外観：アンモニア臭の白色結晶 融点：41℃ 沸点：205℃ 溶解性： 水 800g/L (15.6℃) メタノール 670g/L (20℃) ジエチルエーテル、ベンゼンに微溶 安定性：通常の取扱い条件下では安定 反応性：酸と反応	原体：(毒性値は OECD SIDS 文書より引用) 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 380-1,127 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 1,110 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (微粒化製剤) ラット >0.950 皮膚刺激性 ウサギ 腐食性※ 目刺激性 ウサギ 腐食性※ ※劇物相当の腐食性（判定基準 1. (1)②及び③に該当）を有することが判明したので、劇物に指定する。	ポリアミド（ナイロン66）の原料、イソシアネートの原料

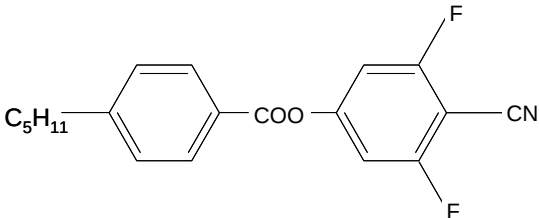
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)（又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50)）：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

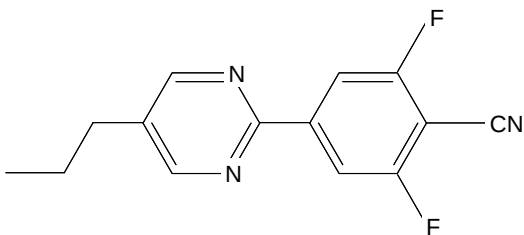
名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
1- (3-クロロ-4, 5, 6, 7-テトラヒドロピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-2-イル) -5-[メチル (プロプ-2-イン-1-イル) アミノ]-1H-ピラゾール-4-カルボニトリル (別名：ピラクロニル)	 C₁₅H₁₅ClN₆ 分子量 314.78 CAS No. 158353-15-2	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色固体、無臭 (20℃) 融点：93.1 - 94.6℃ 沸点：263℃付近からの熱分解により測定不能 溶解性： 水 50.1mg/L (20℃) n-ヘキサン 0.169g/L (20℃) トルエン 158g/L (20℃) ジクロロメタン >500g/L (20℃) アセトン >500g/L (20℃) メタノール 102g/L (20℃) 酢酸エチル 211g/L (20℃) 安定性：200℃以上で分解 (空気、大気圧) 反応性：pH1.2では安定 (37℃), pH4.0, 7.0, 9.0においてt _{1/2} は1年以上 (25℃)	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂ 4979 ♀ 1127 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット ♂♀ >4.97 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし ※いずれのデータも劇物以上の毒性（経口毒性 LD ₅₀ <300mg/kg、又は経皮毒性 LD ₅₀ <1,000mg/kg、又は吸入毒性 LC ₅₀ <1.0mg/L、又は腐食性有り）をもたないことから、劇物から除外する。	農薬

- ※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) (又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
4－シアノ－3，5－ジフルオロフェニル＝4－ペンチルベンゾアート	 $C_{19}H_{17}F_2NO_2$ 分子量 329.35	原体及びこれを含む製剤	外観：白色固体 融点：47.2℃ 沸点：300℃以上 溶解性：水にほとんど溶けない。 安定性：常温で安定。不揮発性 反応性：水や空気には反応しない。	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ミスト、4時間暴露) ラット ♂♀ >5.107 皮膚刺激性 ウサギ ♂♀ 刺激性なし <u>※いずれのデータも劇物以上の毒性（経口毒性 LD₅₀<300mg/kg、又は吸入毒性 LC₅₀<1.0mg/L、又は腐食性有り）をもたないことから、劇物から除外する。</u>	液晶素子

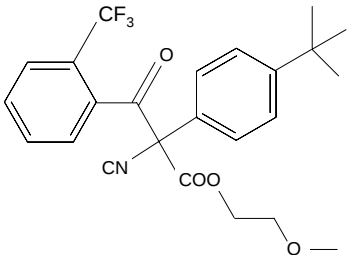
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)（又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50)）：50％致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50％が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
2, 6-ジフルオロ-4-(5-プロピルピリミジン-2-イル) ベンゾニトリル	 $C_{14}H_{11}F_2N_3$ 分子量 259.26	原体及びこれを含む製剤	外観：白色固体 融点：68.7℃ 沸点：300℃以上 溶解性：水にほとんど溶けない 安定性：室温で安定。不揮発性 反応性：水や空気には反応しない	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット ♂♀ > 2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L) (ミスト、4時間暴露) ラット ♂♀ $♂♀ 2.093 < LC_{50} < ♂♀ 5.107$ 皮膚刺激性 ヲギゞ 刺激性なし <u>※いずれのデータも劇物以上の毒性（経口毒性 $LD_{50} < 300\text{mg/kg}$、又は吸入毒性 $LC_{50} < 1.0\text{mg/L}$、又は腐食性有り）をもたないことから、劇物から除外する。</u>	液晶素子

※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) (又は LC_{50} (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
2－メトキシエチル＝(R S)－2－(4－t－ブチ ルフェニル)－2－シア ノ－3－オキソ－3－ (2－トリフルオロメチ ルフェニル)プロパノア ート（別名：シフルメト フェン）	 $C_{24}H_{24}F_3NO_4$ 分子量 447.5 CAS No. 400882-07-7	原体及びこれ を含有する製 剤	外観：白色固体 密度：1.229 g/cm ³ (20℃) 融点：77.9～81.7℃ 沸点：269.2℃ (2.2 kPa) 蒸気圧： <5.9×10 ⁻⁶ (25℃) 3.1×10 ⁻⁵ (50℃) 溶解度： 水 0.0281 mg/ℓ (20℃) 安定性：室温から 293℃ の範囲で安定 反応性：水や空気には反 応しない	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♀ >2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >5,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット ♂♀ >2.65 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし 皮膚刺激性 ウサギ 軽微な刺激性 ※いずれのデータも劇物以上の毒 性（経口毒性 LD ₅₀ <300mg/kg、又は 経皮毒性 LD ₅₀ <1,000mg/kg、又は吸 入毒性 LC ₅₀ <1.0mg/L、又は腐食性 有り）をもたないことから、劇物 から除外する。	農薬